

(6) 設備投資

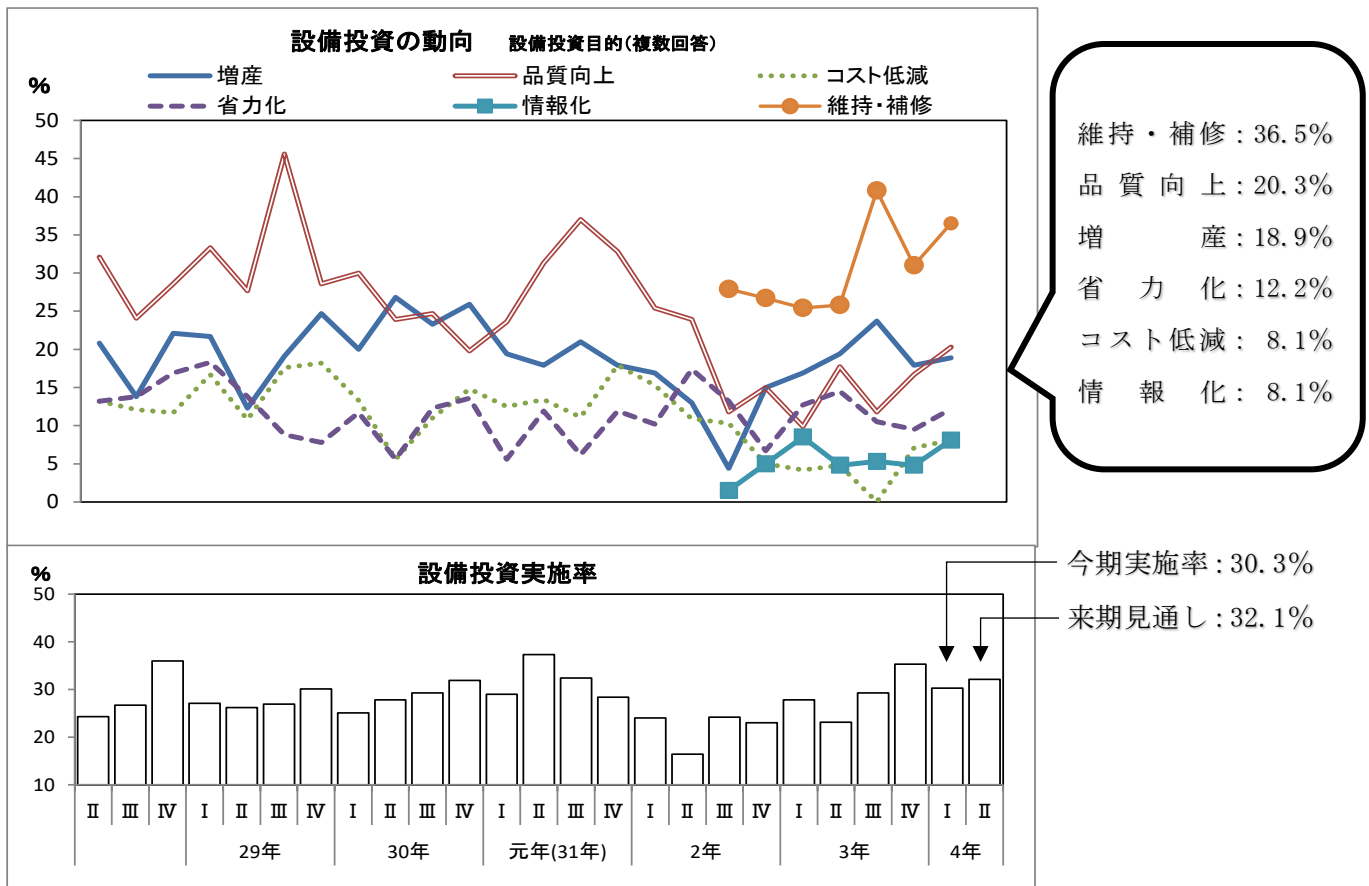
設備投資実施率については30.3%となり、前回調査より5.0ポイント下降している。なお、目的別にみると「維持・補修」が前回調査から5.5ポイント上昇し、36.5%でトップとなっている。

来期の設備投資計画率（令和4年4-6月期の設備投資計画）については32.1%となり、前回調査の29.3%から2.8ポイント上昇している。

設備操業率については、前期比で「上昇」したとする企業は9.5%、「下降」したとする企業は31.3%で、DIは▲21.8となり、前回調査の2.4から24.2ポイント大幅下降している。

【図表13、14】

【図表13】



【図表14】

	設備投資			設備操業率 前期比			設備投資計画		
	実施	不実施	DI	上昇	下降	DI	実施	不実施	DI
食料品	28.6	71.4	▲42.8	8.3	30.6	▲22.3	37.5	62.5	▲25.0
繊維	6.1	93.9	▲87.8	4.0	28.0	▲24.0	12.0	88.0	▲76.0
木材	20.0	80.0	▲60.0	13.3	26.7	▲13.4	6.7	93.3	▲86.6
紙・加工品	16.7	83.3	▲66.6	0.0	46.2	▲46.2	16.7	83.3	▲66.6
窯業・土石	29.3	70.7	▲41.4	5.4	27.0	▲21.6	30.8	69.2	▲38.4
金属	23.1	76.9	▲53.8	10.5	31.6	▲21.1	29.2	70.8	▲41.6
機械・機器	44.6	55.4	▲10.8	17.9	26.8	▲8.9	44.1	55.9	▲11.8
プラスチック	80.0	20.0	60.0	0.0	70.0	▲70.0	60.0	40.0	20.0
合計	30.3	69.7	▲39.4	9.5	31.3	▲21.8	32.1	67.9	▲35.8